



【発行所】
東京理科大学新聞会

< 神楽坂校舎 >
東京都新宿区
神楽坂1丁目3番地
2号館 2518 部室

< 九段校舎 >
東京都千代田区
九段北1-14-6
tuspress@gmail.com
http://tuspress.jp

部室移転

今年の6月に行われた近藤ビルの部室移転から、約2ヶ月が過ぎた。それぞれの団体も新しい部室に慣れ始めた頃だろう。部室は各団体の構成員が集い、共に作業していくために必要不可欠なものである。そんな大切な空間を移転するというのだから、何か特別な理由があるのだろうか。

そこで今回、我々は近藤ビルの部室移転が行われた理由を確かめるため学生課に取材をした。また、今後他の部室移転計画はあるのか、キャンパスの各号館に散らばっている部室について、集約されるかどうか

も訊ねてみた。

当課によると、今回の移転作業は、東日本大震災をきっかけに起こった電力供給不足に対する節電対策が主な理由だ。本学は授業計画の一部変更、空調の温度制限、一部施設の利用制限などの様々な対策を実行している。部室移転もその一環として行われたのだ。近藤ビルから撤退し、既存の部室棟にまとめることで電力需要も一極集中化し、建物の利用効率を向上させるとともに消費電力を抑えられるとのことだ。

また、部室の振り分けは学友会が各団体へアンケートを募り、各部活の希望や特質を加味して行ったようだ。例えば、工学部の学生が多い団体には九段校舎部室棟を割り当てられると

去年の暮れから計画されていた1・6号館の改修工事が、今年の5月から来年の3月にかけて行われる。今回の改修工事が終わると、しばらくの間改修工事は行わない予定である。現在の1号館の駐車場には9号館と同じように芝生を植え、開放的な緑地とする。

6号館の1階は駐車場になる予定だ。駐車場の敷地は全部で約967㎡である。しかし敷地内に車が入ることとがほとんどないので、実際には3号館1階のようなスペースになるようだ。また、東日本大震災で本学は防災関係の備蓄が貧弱であったことが明らかになった。そのため、駐車場の一部に水や食料などを備蓄することも考えており、その他の使い方についても現在計画中である。

今回の改修工事では外壁に面した1号館の駐車場を開放的な緑地にする。ここで、本学が地域の環境に貢献するという狙いもある。理科大は1号館の端から9号館の端まで約100メートルもあるのだから、歩くときに緑があると潤いを感じ気持ちがよいものである。そこを利用する学生や職員にとっても、落ち着ける緑の空間がよいだろう。大学は敷地の規模が大きいので、地域にも影響



▲移転後の2号館5階にある新聞会の部室写真

面は無いという。神楽坂地区の再構成計画はほぼ終了しており、既存の建物を利用していく方針である。

部室移転をきっかけに、利便性も向上し各団体の活躍の場が広がったことで、活動がより身近に感じられるかもしれない。これから移動する団体も新キャンパスでより良い活動ができることを期待している。

1・6号館改修工事

神楽坂キャンパスの特徴は、街の中にキャンパスがあるということだ。本学は地域と共に発展してきたといっても過言ではない。これからの魅力を引きだしていけると期待したい。



▲6号館の改修工事の写真

この改修工事は今年5月から始まったため、講義などで教室を使いながら行われる。少しの振動でさえも中に響いてしまうため、常に気を付ける必要がある。大きな音の出る作業はなるべく学生への活動に支障が出ないように夏休みを利用し、今後は休日を使うなど工夫をこらしながら行われる。例えば、タワークレーンを用いることで、外からそれぞれの階を工事することができ

神楽坂キャンパスの特徴は、街の中にキャンパスがあるということだ。本学は地域と共に発展してきたといっても過言ではない。これからの魅力を引きだしていけると期待したい。

- ② 資格紹介
- ③ キャリアインタビュー
- ④ 記者会見取材、他大祭・体育祭情報
- ⑤ 部活紹介、研究紹介

▼大人になる、とはどういうことなのだろうか。就職という言葉に未だに無関心な私は、自分の将来像が全く見えず、日々の生活に不安を抱いている。成績が良いわけでもなく、特別な資格を持っていないわけでもない。ましてや就職に関する知識があるわけでもない。私には武器が何一つないのだ。▼この大学生生活4年間とは、社会で必要とされる力を養うための期間だとよくいわれる。だが具体的にどう行動に移せばよいのかを授業で教わることはない。当然の事ながら、それを求めること自体、私はまだ子供なのだ。▼なんとなく大学に行き、なんとなく勉強をする。その繰り返しの中で、いつかは就職という壁にぶち当たる。その時になって初めて武器を探しては、就職に立ち向かうことができな

い。▼それでも自分を取り巻く環境が、私の手をどんどん大人へと引張っていく。したいことは見つからないが、したくないことは山ほどある。近い将来、その甘えを全て捨てて、現実と向き合うことが大人になる第一歩なのだろう。▼二十歳を目前に控えた私は、これから何を経験し、何を思うのだろうか。何も考えず生きてきた人生を変えたい。▼この新聞作りがその一歩になっているかもしれない。

(いけむ)



第28回東京理科大学 TOEIC® IP テスト

受験受付開始! 「就活」「大学院受験」の前に、お手軽なIPテストで英語力の点検を!

研究者やエンジニアが「学生時代にやっておくべきだった」と後悔するのが英語学習! いつ始めるの?

I am ... **やるなら今でしょう!** 600点では物足りない、目指せ730点!

申込書の配布・受付 生協神楽坂店書籍部 生協九段店

(上記の生協カウンター代金をお支払い下さい。)

IP(団体特別受験制度)は学校や企業、団体の都合に合わせて実施できる正式なTOEIC®の制度の一つです。TOEIC®テストの2つの受験制度については次のサイトで確認して下さい。http://www.toeic.or.jp/corpo/guide/toeic/

実施日:12月4日(月)
受付期間:10月3日(月)~11月17日(木)
受験料:4,040円(税込)
実施キャンパス:神楽坂キャンパス 野田キャンパス

公開テストで使用された問題を活用するので、模擬試験であるのと誤解があるのですが、模擬試験ではありません。ただし、スコアの提出先が「公開テストのスコア」を要求する場合があります。スコアを提出する際は必ず確認をしてください。